



また笑顔あふれる中新田小学校に

中新田小学校の保護者の皆様、地域の皆様、今年度もよろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑えるために、「緊急事態宣言」が5月31日まで延長され、市内小中学校の休校も今月末まで延長されることになりました。この感染症がいつ収まるのか、いつ学校が再開されるのか、今後不透明な状況が続きそうです。私は、今後学校が再開されても、これまでのような学校生活がすぐに戻ってくるわけではなく、感染症予防の観点から、授業の進め方や行事の取り組み方など、子どもたちが関わるあらゆる学校生活の在り方を見直していくことになると思っています。今はまだ学校再開に向けて手探りの状態ですが、私たち中新田小の職員一同、子どもたちが楽しく登校し、学び合いお互いの成長を喜び会える、そんな学校生活が甦るように、気持ちを引き締めて準備を進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、どうかご協力をよろしくお願いたします。

臨時休校期間が3か月にも及び、子どもたちの心に大きな影響を及ぼしていることでしょう。希望に胸をふくらませながら参加した入学式のあと一度も学校に通えずにいる新1年生、小学校生活最後の大切な1年間であるはずの6年生、そして、これからの生活に不安を感じている子、自分の気持ちのバランスをくずしてしまいそうな子。そんな子どもたちの気持ちに寄り添っていくことが、私たちがこれから感染症と共生しながら探っていく学校生活における『新しい生活様式』の根底にあってほしいと思っています。

先日、2011年3月11日の東日本大震災の際のある新聞記事を読み返しました。「夜が明ければ更なる被害が確かめられよう。生命、財産、故郷の街並み。失われたものの大きさに打ちのめされる人たちとの絆を失うまい。こんな時につなぐための手が、私たちの心にはある。」もちろん、大震災の被害と未知なる感染症の拡大と2つの状況は全く違います。それでも、あの時と同じ様に、日常生活の回復に向けての我々の心を一つにしての取り組みが、きっとこれからの『新しい生活様式』の礎になるはずです。

私たちみんなで心を合わせて今のこの難局を乗り越え、また子どもたちの笑顔があふれる中新田小学校を取り戻しましょう。

令和2年5月
中新田小学校長 奥泉 憲

